

# いきいき 行田人

## 世界のトップを目指して

### 佐藤和人さん (17歳・富士見町)

「オートバイ・トライアル」(以下トライアル)という競技をご存じですか。この競技は、岩や沢など自然の地形を生かしたコースを、バイクでいかに足を着かずに走破するかを競うスポーツです。今月は、世界を舞台に戦っているトライアル選手、佐藤和人さんを紹介します。

現在、トライアル競技を行っているチームの中で、トップクラスのYSP京葉Racing Teamに所属している佐藤さん。小学1年生のときに、本田技研株式会社が開催しているバイクスクールに参加したことがきっかけで、バイクを運転するようになったそうです。「初めは怖かったけれど、すぐにスピードにも慣れて楽しくなりました。それ以来、バイクに夢中です」と笑顔を見せます。

トライアルに出会ったのは、小学5年生のとき。「講師が、体の一部のようにバイクを操っているのを見て衝撃を受けました。すごく格好いいなって」トライアル選手になることを目指し、



週末になると筑波山などにある専用コースで、早朝から汗を流すようになりました。小学6年生になると、さらなるレベルアップを目指し、日本モーターサイクルスポーツ協会主催のトライアルアカデミー1期生としても参加。トライアル選手として必要な技術を磨いてきました。

初めて大会に出場したのも、ちょうどこのころ。結果は出場選手67人中66位と惨敗。「年齢制限がないとはいえ、すごく悔しかった」とデビュー戦を振り返る佐藤さん。この敗戦を機に、これまで以上に「ターン」や「スタウンディング」など基本動作を何度も繰り返し練習しました。その努力が実を結び始めたのは、中学2年生のときでした。本格的に関東選手権に参戦し、その年の関東選手権シリーズランキングで3位を獲得。そして、全国大会で8位に入賞し、国内B級クラスから一気に国際B級クラスへの参加資格を得られるまでの選手へと成長を遂げていったのです。

国際B級クラスで経験を重ね、昨年・今年と2年連続でトライアル世界選手権日本グランプリのユースクラスにも出場。「世界大会という独特の雰囲気の中で、トップクラスの選手たちと戦えたことが、貴重な経験となった」と振り返ります。「世界」を肌で感じる事ができた佐藤さん。「今の目標は、全国大会でポイントを獲得して、国際A級に昇格することです」と語ります。世界のトップを目指して。佐藤さんの挑戦はまだ始まったばかりです。

# 私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。  
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へご応募ください。

## 俳句

忍 岡田 修  
電線の果を想えり麦の秋

南河原 今村 文女  
あれこれと心急かる、梅雨晴間

荒木 秋山 二郎  
記念にと登録富士の扇買う

谷郷 大谷 峯生  
羽抜鳥身軽となりて落ちつかず

持田 中野 諄子  
箆筒より出ることもし夏背広

忍 伊藤 英子  
窓といふ窓開けはなつ夏座敷

城南 町田ツギ子  
丈合ふも合はぬも旅の浴衣かな

荒木 蛭間しげ子  
薫る風自転車のでりて深呼吸

中里 鯨 美智子  
仏桑花髪に刺しつづ苦笑い

持田 丸山 麟一  
遠き世の城攻め想ふ古代蓮

斉条 小林 英与  
長谷寺の雨に咲く花七変化

下忍 阿部 義之  
レモン食ぶすつばさ老いを受付けず

須加 蓮 陽子  
田植終え青く光りし田圃かな

谷郷 鶴崎 信行  
片陰を拾ふて何処へ影一つ

荒木 森田 静  
何事も何でもない日の白い靴

天満 青柳 欣吾  
雨あがり紫陽花の花しつとりと

城西 鈴木 正夫  
富士山に負けじと今朝の古代蓮

持田 小倉 繁三  
空梅雨で菜園水やり朝な夕

荒木 国島 初江  
初とりの野菜仏壇供へけり

(木島 斗川 監修)

はじめまして

平成24年  
8月生まれの  
おともだち



平成24年10月生まれの  
お子さんを募集します

- 8月1日(木)~30日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、9月3日(火)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。

応募待ってるよ!



萩野 響一ちゃん(桜町)  
平成24年8月6日生まれ  
父 龍一さん 母 理恵子さん  
「夢は大きく!!」



成田 優波ちゃん(谷郷)  
平成24年8月12日生まれ  
父 文昭さん 母 美代子さん  
「あなたの笑顔が  
元気の源♪」



野口 雅姫ちゃん(荒木)  
平成24年8月7日生まれ  
父 敦史さん 母 美穂さん  
「行田が生んだ  
リトルプリンセス♡」



為ヶ井 百花ちゃん(埼玉)  
平成24年8月8日生まれ  
父 大祐さん 母 奈美さん  
「いっぱい遊んで☆  
ゲンキ〜元気!!」



山田 姫愛ちゃん(清水町)  
平成24年8月6日生まれ  
父 聖也さん 母 加代子さん  
「いつも幸せな  
笑顔をありがとう♡」



# ぎょうだの会社を クローズアップ!!

SEIオプティフロンティア株式会社

光通信分野の最先端を  
目指して



## 会社プロフィール

代表取締役社長 新倉耕治

事業内容 光ファイバケーブル、  
光コネクタ、光融着接続機、光通  
信用工具など光通信の機器製品  
の製造販売

高速かつ安定したデータのやり取りを可能にした光通信は、情報化社会になくってはならない技術です。今月は、光通信の根幹を支える光ファイバケーブルや光コネクタなどを製造・販売している、SEIオプティフロンティア株式会社を紹介します。

同社は、光ケーブルを主力に生産してきたトヨクニ電線株式会社と、光コネクタを主力に生産してきた住電ハイプレシジョン株式会社が続合し、平成22年に誕生しました。これにより、ケーブル製造からコネクタ加工まで一貫して生産できる体制が構築され、より迅速で的確に、ユーザーの要望に対応することができるようになったそうです。

「お客さまに喜ばれる製品を提供するため、開発が難しいと言われてきたものでも、社員一丸となって作りあげてきました」と、生産部長の芹ヶ野さんが紹介してくれたのが「高強度光コード」です。一般的に、光通信で利用する光ファイバケーブルは、髪の毛よりも細いガラス繊維を使うため、折り曲げに弱く、取り扱いが難しいことが長年の課題でした。しかし、約1年の試行錯誤の末、従来の約2倍の強度を誇る製品の実現に成功したとのこと。直径わずか2ミリメートルほどのケーブルに凝縮された独自の技術が評価され、この製品は東京スカイツリーのお天気カメラをつなぐケーブルにも採用されました。同社の製品によって届けられた映像だと思えば、テレビで目にする東京スカイツリーからの眺めも、身近に感じることが出来ます。

長年培ってきた高度な技術力と信頼を軸に、情報通信ネットワーク社会の構築に大きく貢献している同社。これからも高品質な製品やサービスを提供するため、新技術の開発にチャレンジしていくことでしょう。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。